

レジメン名

Ph陰性ALL地固め療法

出典 JALSG ALL202

実施部署区分

入院 外来 処置

対象疾患

Ph陰性ALL(15歳以上25歳未満)  
進行・再発  
補助療法(術前・術後)  
初発

投与減量の基準

その他	6-メルカプトプリンはアロプリノール使用時は半量に減量する。		

投与中止の基準

ANC	500/mm3未満	PLT	5万/mm3未満
その他	ANCが0になった時点でAraCを中止し、すみやかにG-CSFを開始する。		

1クール期間

総クール数  1,4クール目

(次のクールまでの標準期間)

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度(時間)	投与日(d1, d8等)
メトレキサート(メソトレキサート)	12mg/body	髄注		d1, 8
ヒドロコルチゾン(ソルコーテフ)	25mg/body	髄注		d1, 8
シタラビン(キロサイド)	30mg/body	髄注		d1, 8
シクロホスファミド(エンドキサン)	750mg/m2	輸液250mL	1時間	d1, 8
ピラルビシン(テラルビシン)	25mg/m2	輸液100mL	1時間	d1, 2
シタラビン	75mg/m2	輸液100mL	1時間	d1-6, d8-13
6-メルカプトプリン(ロイケリン)	50mg/m2	経口		d1-14

1日投与順 (経時的にプレ Medikation・ポスト Medikation)
d1, 8 ①メトレキサート12mg+生食2-6mL(髄注) ②キロサイド30mg(髄注) ③ソルコーテフ25mg(髄注)
d1 ①グラネセトロン3mgハック(15-30min) ②テラルビシン25mg/m2+輸液100mL(60min) ③エンドキサン750mg/m2+輸液250mL(60min) ④キロサイド75mg/m2+輸液100mL(60min) ⑤生食50mL(フラッシュ用)
d2 ①グラネセトロン3mgハック(15-30min) ②テラルビシン25mg/m2+輸液100mL(60min) ③キロサイド75mg/m2+輸液100mL(60min) ④生食50mL(フラッシュ用)
d3-6, 9-13 ①生食50mL(ルート確保用) ②キロサイド75mg/m2+輸液100mL(60min) ③生食50mL(フラッシュ用)
d8 ①グラネセトロン3mgハック(15-30min) ②エンドキサン750mg/m2+輸液250mL(60min) ③キロサイド75mg/m2+輸液100mL(60min) ④生食50mL(フラッシュ用)
d1-14 ロイケリン50mg/m2内服 分1眠前